

CLUSTERPRO X 6.0 新機能

2026年4月
日本電気株式会社
テクノロジーサービスソフトウェア統括部
(CLUSTERPRO)

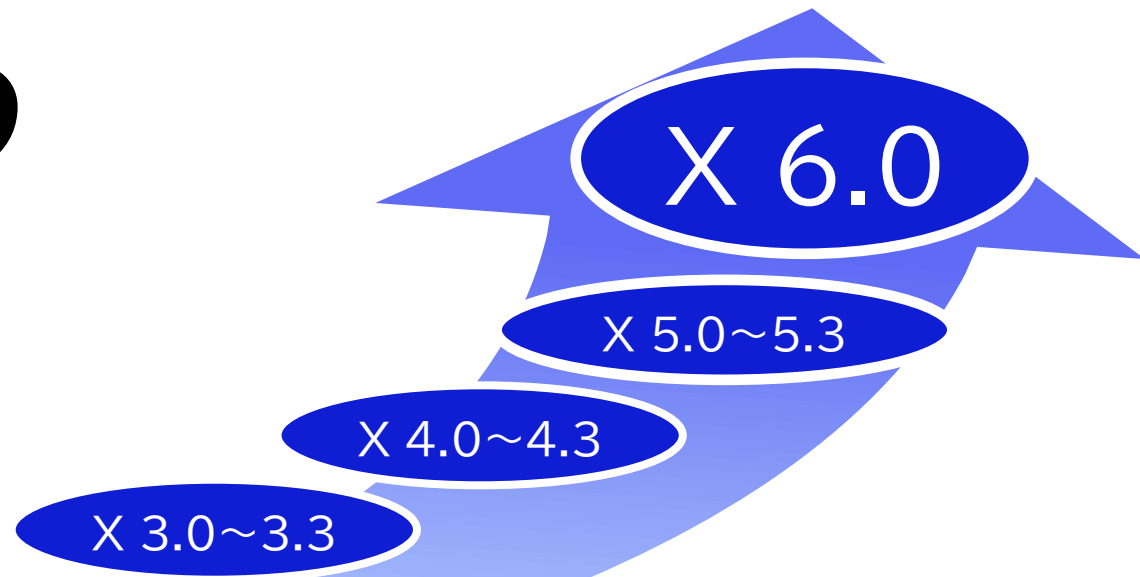
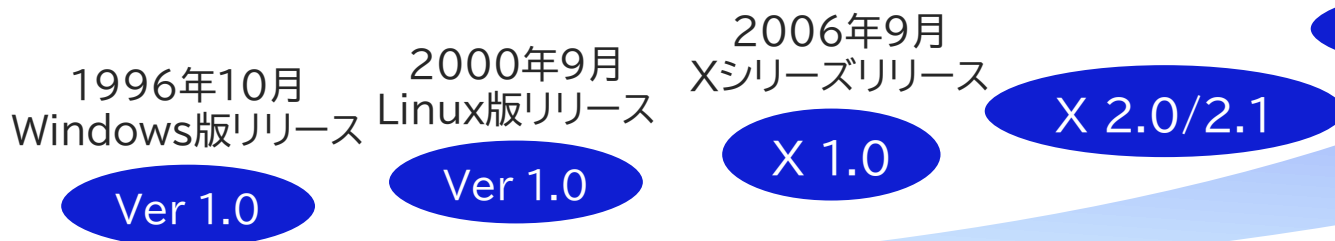
CLUSTERPROのロードマップ

時代に応じて、様々なプラットフォームに可用性を提供



CLUSTERPRO

2026年4月リリース
・システムHA対応



- 時代のニーズに合わせて様々な強化を実施
- ・ 遠隔クラスター対応
 - ・ 仮想化基盤対応
 - ・ クラウド対応

CLUSTERPRO X 6.0 の強化ポイント

システムHA

- Web3階層システムにも対応！業務システム単位の可用性を一目で判別可能に
- 複数クラスターのサイト間フェールオーバーを一括実行

ユーザビリティ強化/ クラウド/セキュリティ/ IaC

- Cluster WebUIでサーバー別に列で分けたアラートログの表示が可能に
- リソース単位で起動可能サーバーを割り当て可能に
- オブジェクトストレージハートビートリソースを追加
- Oracle CloudセカンダリIPリソースを追加
- パイロットユーザ募集中！プロアクティブログ解析サービス

新PF・AP対応

- Red Hat Enterprise Linux 10.0 に対応
- AlmaLinux OS 10.0 に対応
- Oracle Linux 10.0 に対応
- SUSE Linux Enterprise Server 15(SP7), 16、Ubuntu Server 24.04.3 LTS に対応

システムHA

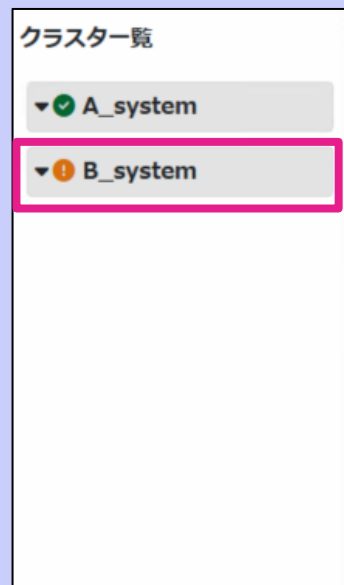
Web3階層システムにも対応！
業務システム単位の可用性を一目で判別可能に
複数クラスターのサイト間フェールオーバーを一括で実行

Web3階層システムにも対応！ 業務システム単位の可用性を一目で判別可能に

システム構成に応じた設定を行うことで業務システム単位の可用性監視が可能
異常時はツリーをドリルダウンして問題箇所を即特定可能！

余計な情報を省き業務システム一覧の
可用性を一目で判別可能

ツリーを閉じると
システム単位の監視



ツリーを開くと
サーバー/クラスター単位の監視



Bシステムに警告あり！
DB層が問題箇所！

統合 Cluster WebUI

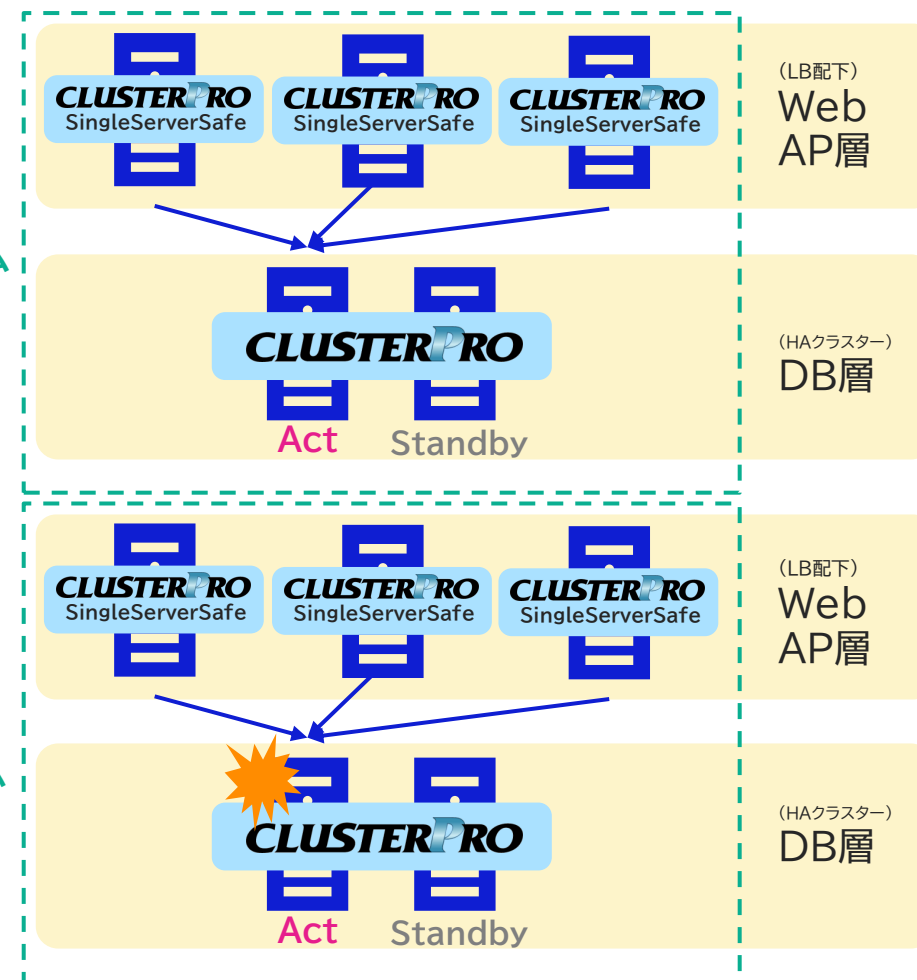


正常

Aシステム

警告！

Bシステム



システムHA設定例：統合 Cluster WebUI のフォルダのステータス表示方式



[フォルダ編集] -> 対象フォルダを選択 -> [編集]

フォルダ編集

編集 追加 削除

フォルダ階層

- ▼ A_system
 - ▼ 01_Web_AP
 - ▼ 02_DB
- ▼ B_system
 - ▼ 01_Web_AP
 - ▼ 02_DB

OK キャンセル

システム構成に応じたフォルダ設定を行います

フォルダ階層

- ▼ A_system
 - ▼ 01_Web_AP
 - ▼ 02_DB
- ▼ B_system
 - ▼ 01_Web_AP
 - ▼ 02_DB

[ステータス表示方式]

- > **正常を優先** ※ 新機能 並列システムに利用
下位がどれか1つでも**正常**なら**正常**
- > **異常を優先** ※ 従来機能 直列システムに利用
下位がどれか1つでも**異常**なら**異常**

フォルダの編集

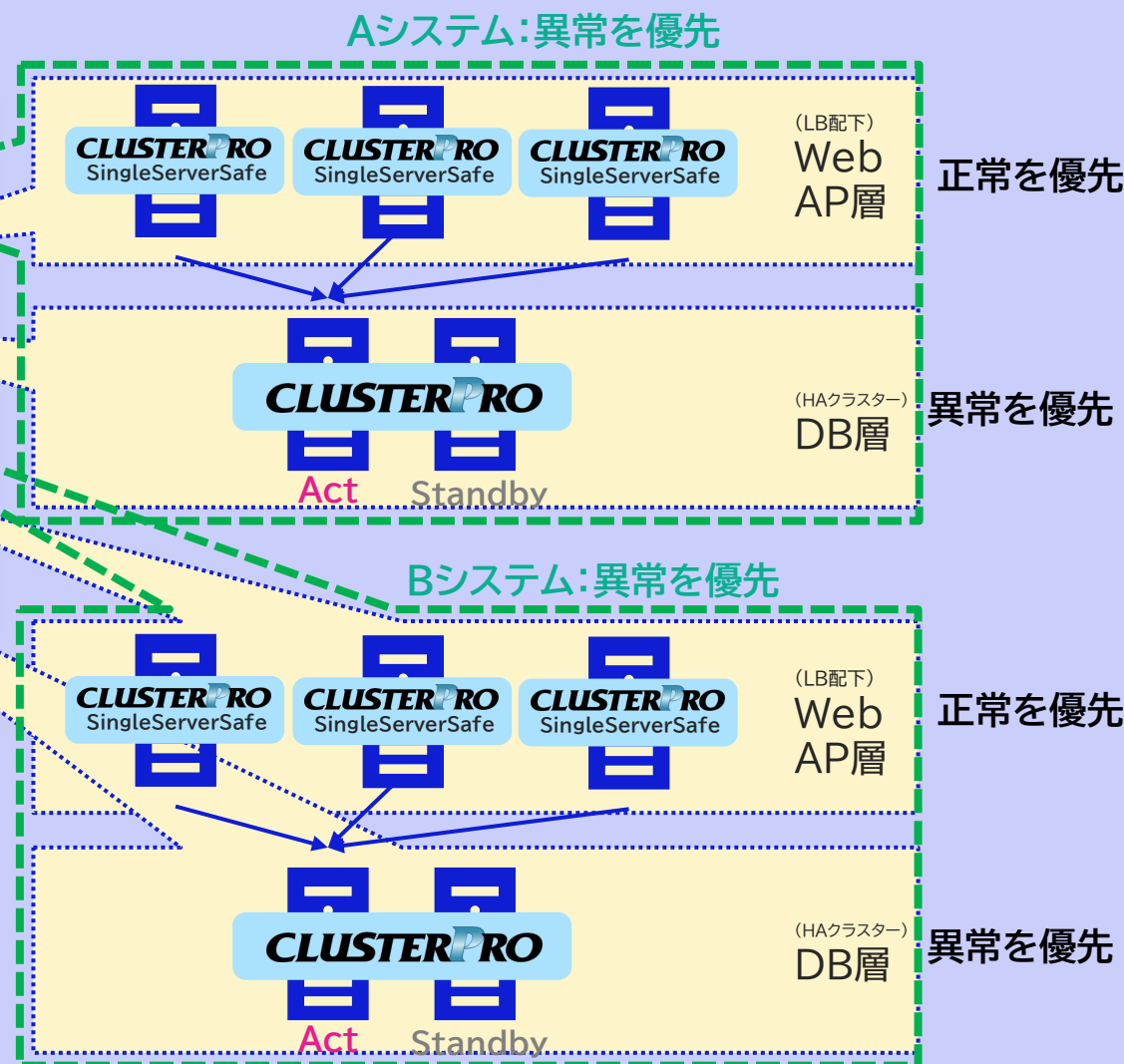
フォルダ名* A_system

ステータス表示方式*

- 異常を優先
- 異常を優先**
- 正常を優先

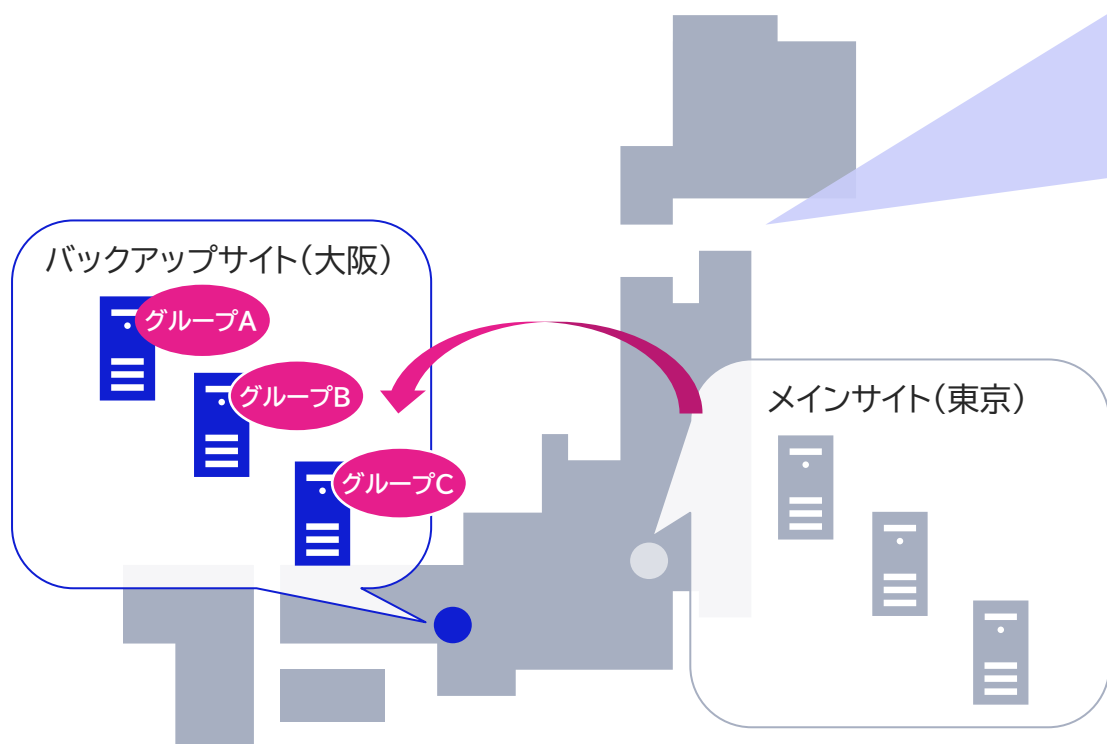
ロードバランサ配下のサーバー群を [正常を優先] に設定することで下位のすべてのサーバーがダウンしたときにフォルダステータスが異常となります

- ▲ 01_Web_AP
- ▲ ws2022-101
- ws2022-102
- ws2022-103



複数クラスタのサイト間フェールオーバーを一括実行

災害対策テストやメンテナンスでシステム全体のサイト切り替えが簡単にできるように



複数クラスタのサイト間フェールオーバー(サーバグループ移動)をワンクリックで実行可能に！

統合 Cluster WebUI

クラスタ	起動	停止	異常/警告	サーバ	起動	停止
	7	0	0		11	0

クラスタ	サーバグループ移動	production	backup
system	cluster-DB1	failover	failover
00_web	cluster-DB2	failover	failover
ws2022-101	cluster-AP1	failover	failover
ws2022-102			
ws2022-103			
01 AP			

複数のクラスタがある環境で災害対策テストでのリージョン切り替えが簡単にできるようになりました

ユーザビリティ強化/ クラウド/セキュリティ/IaC

Cluster WebUIでサーバー別に列で分けた
アラートログの表示が可能に

リソース単位で起動可能サーバーを割り当て可能に

オブジェクトストレージハートビートを追加

Oracle CloudセカンダリIPリソースを追加

プロアクティブログ解析サービス

Cluster WebUIでサーバー別に列を分けたアラートログの表示が可能に **BluStellar**

どのサーバーで何が発生したかをCluster WebUIで直感的に確認できるように
クラスター内の動きの理解性を高め、システム運用者の障害対応を支援

※ clpaltraceコマンドでcsvで出力していたものをCluster WebUIから見れるようになりました

The screenshot shows the Cluster WebUI interface for 'cluster-DB1'. The 'アラートログ' (Alert Log) tab is active. A checkbox 'アラートログをサーバ別に表示する' (Display alert logs by server) is checked. The interface is split into two columns: '1号機' (Server 1) and '2号機' (Server 2). A vertical arrow on the left indicates '新' (New) at the top and '旧' (Old) at the bottom, representing the time series data. Callouts provide specific details for several events:

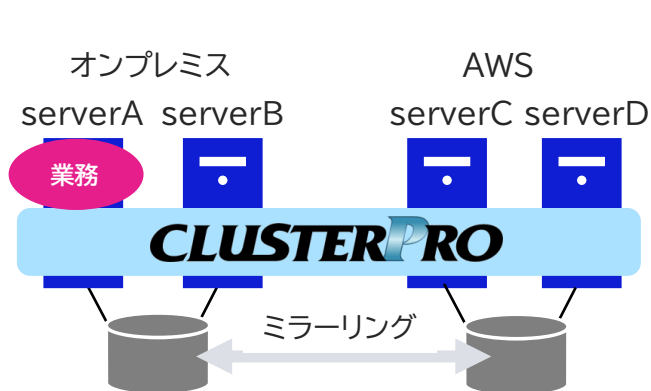
- 「アラートログをサーバ別に表示する」のチェックをオン
- 「17時37分14秒」に「1号機」で「監視 servicew1」が異常を検出
- 「17時37分15秒」に「1号機」で「グループ failover」の停止が開始
- 「17時37分27秒」に「1号機」で「グループ failover」の停止が完了
- 「17時37分28秒」に「2号機」で「グループ failover」の起動が開始
- 「17時37分58秒」に「2号機」で「グループ failover」の起動が完了

種類	発生日時	モジュール名	イベントID	ws2022-111 補正 0 (ms)	ws2022-112 補正 0 (ms)
i	2026/01/26 17:37:58.995	rm	1514	監視 servicew1 が異常を検出したため、回復対象 failover が...	
i	2026/01/26 17:37:58.972	rc	1061		グループ failover のフェイルオーバーが完了しました。
i	2026/01/26 17:37:58.800	rc	1011		グループ failover の起動が完了しました。
i	2026/01/26 17:37:35.040	rm	1501	監視 fipw1 が起動しました。	
i	2026/01/26 17:37:28.021	rc	1010		グループ failover を起動しています。
i	2026/01/26 17:37:27.850	rc	1021	グループ failover の停止が完了しました。	
i	2026/01/26 17:37:27.695	rm	1502	監視 fipw1 が停止しました。	
i	2026/01/26 17:37:17.788	rm	1502	監視 servicew1 が停止しました。	
i	2026/01/26 17:37:15.304	rc	1020	グループ failover を停止しています。	
i	2026/01/26 17:37:15.073	rc	1060		グループ failover をフェイルオーバーしています。
i	2026/01/26 17:37:14.929	apisv	4338	rc(IP=192.168.1.111) よりグループ failover のフェイルオ...	
!	2026/01/26 17:37:14.476	rm	1509	監視 servicew1 は異常を検出しました。(9 : サービスが停...	
i	2026/01/26 17:36:39.290	rm	1501	監視 mdw1 が起動しました。	
i	2026/01/26 17:36:38.158	rm	1501		監視 mdw1 が起動しました。
i	2026/01/26 17:36:34.094	rm	1501	監視 servicew1 が起動しました。	

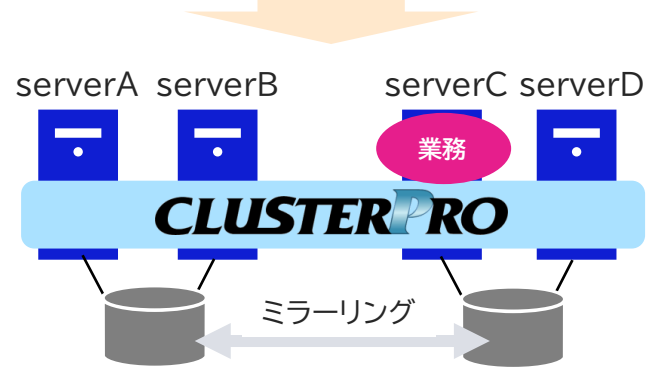
リソース単位で起動可能サーバーを割り当て可能に

各環境固有のリソースの起動先サーバーを制御できるようになり、
マルチクラウド環境やハイブリッドクラウド環境で柔軟な設定ができるようになりました

利用例①:ハイブリッドクラウド構成でオンプレとクラウドで
起動したいリソースが異なる場合



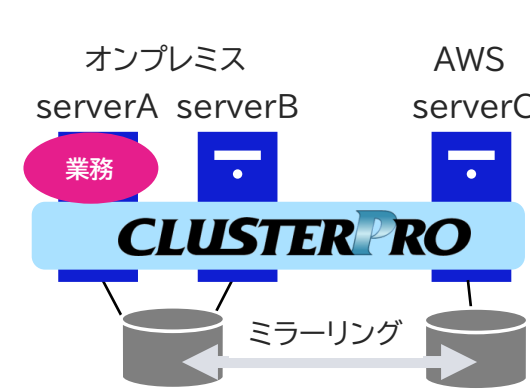
リソース	起動可能なサーバー	起動状態
フローティング IPリソース	serverA, serverB	起動
AWS VIP リソース	serverC, serverD	停止
サービス リソース	グループと同様	起動



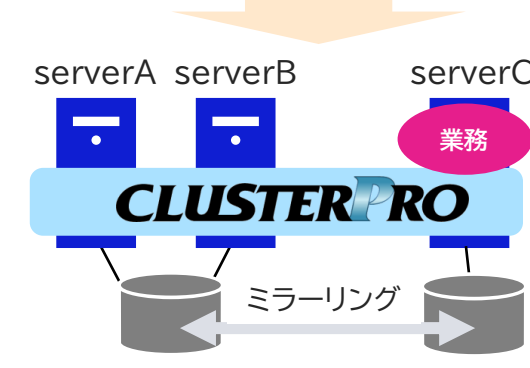
リソース	起動可能なサーバー	起動状態
フローティング IPリソース	serverA, serverB	停止
AWS VIP リソース	serverC, serverD	起動
サービス リソース	グループと同様	起動

※ オンプレミスとAWS上ではアクセスする先のIPアドレスは異なります

利用例②:ハイブリッドディスク型構成でデータのみを
遠隔地へミラーリング(バックアップ)したい場合



リソース	起動可能なサーバー	起動状態
フローティング IPリソース	serverA, serverB	起動
サービス リソース	serverA, serverB	起動
ハイブリッド ディスクリソース	グループと同様	起動



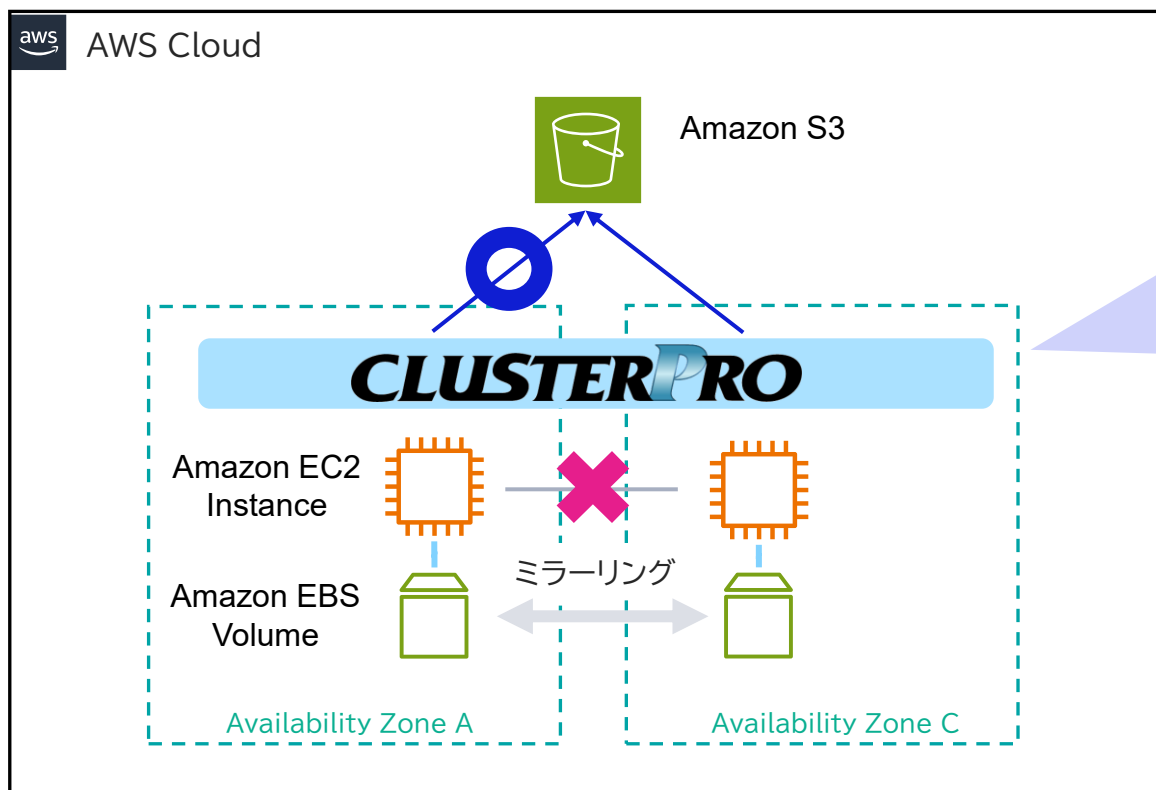
リソース	起動可能なサーバー	起動状態
フローティング IPリソース	serverA, serverB	停止
サービス リソース	serverA, serverB	停止
ハイブリッド ディスクリソース	グループと同様	起動

遠隔地では業務は実行させずミラーリングのみの用途で利用したい場合など

オブジェクトストレージハートビートリソースを追加

ハートビート(死活監視)経路にオブジェクトストレージ(Amazon S3)を追加
 複数の種別のハートビートを設定することで死活監視の精度を向上

- AWSのサービスを利用して手軽に構築可能になりました。



GUIで必要項目を入力するだけ！

オブジェクトストレージハートビートのプロパティ

プラットフォーム	Amazon S3 ▾
バケット名*	cluster-bucket
プレフィックス	

調整

OK キャンセル

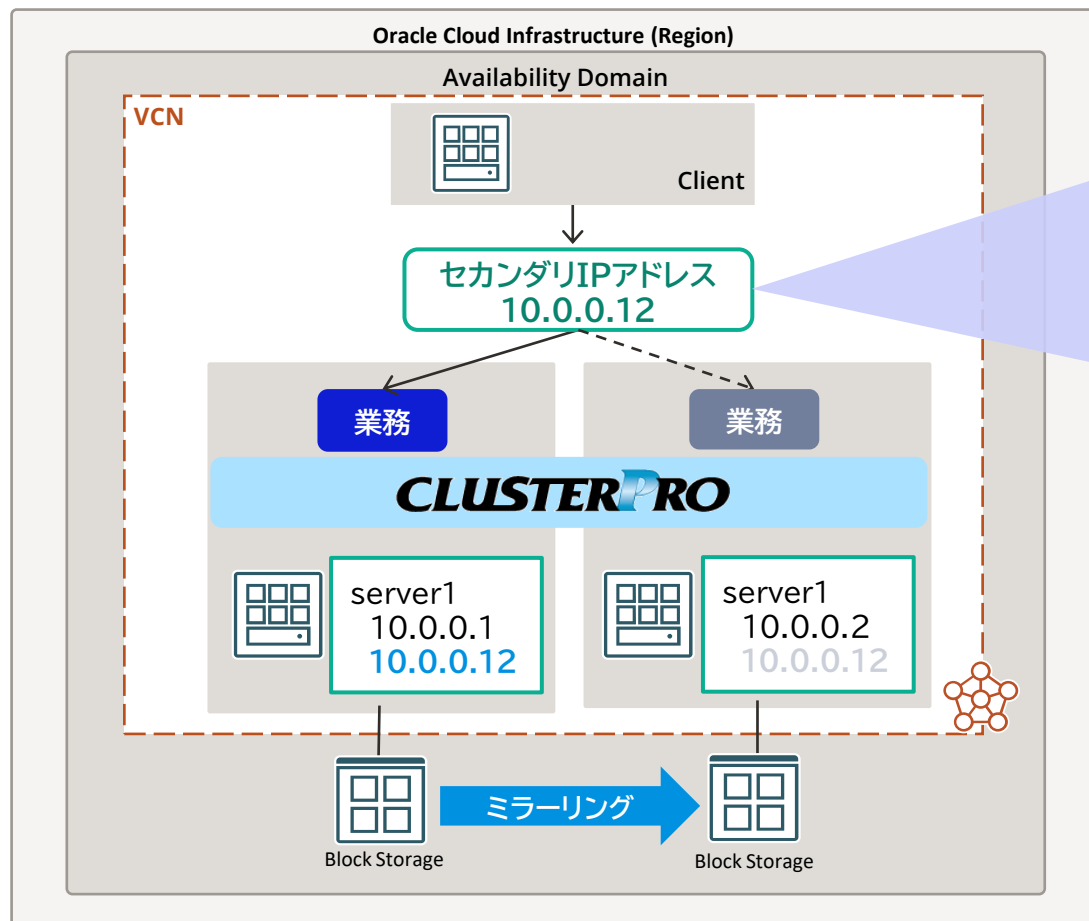
CLUSTERPRO X 6.0のハートビート種別

- カーネルモードLANハートビート
- LANハートビート
- ディスクハートビート
- Witnessハートビート

NEW • オブジェクトストレージハートビート

Oracle CloudセカンダリIPリソースを追加

Oracle Cloud上でオンプレでのフローティングIPに近い切替方法が実現可能に
従来の設計を大きく変えないクラウドリフトに最適



GUIでIPとサーバー別にVNIC OCIDを入力するだけ！

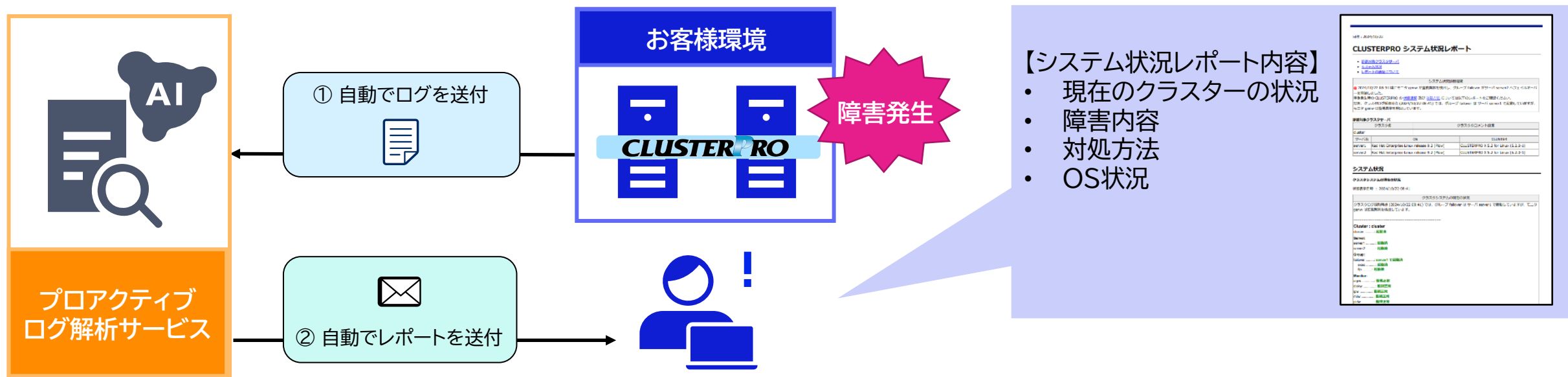


パイロットユーザ募集中！プロアクティブログ解析サービス

システム障害発生時のCLUSTERPROのログを自動で採取・解析し、
障害内容や対処方法をレポーティングすることで、システム運用者の迅速な初動対応を支援

- システム障害が発生した際にCLUSTERPROのログを自動で送付し、発生した障害に関する情報および初動の対処法を生成AIで自動解析&レポーティング
- システム運用者はシステム状況レポートを確認することで、サポート窓口へ問い合わせる前に※初動対応できます

※ サポート窓口にお問い合わせいただければ、CLUSTERPROサポートエンジニアからの回答も従来通り行えます



- 【注意事項】**
- PP・サポートサービス+プロアクティブ診断(時間延長サービス)のご契約が必要となります。
 - 2026年夏頃本番リリース予定です。

詳細はこちら: <https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3010105115>

その他セキュリティ/IaC/ユーザビリティ強化

■セキュリティ

- Cluster WebUI で操作・参照のみ可能とするユーザグループの設定ができるようになりました。
→ システム運用者に適切に権限を割り当て可能になり、セキュリティレベルを向上させることができます。

[設定モード]->[クラスタのプロパティ]->[WebManager]->パスワードによって接続を制御する[設定]を押下

OS認証方式

追加 削除 編集

権限を与えるグループ一覧

グループ	操作権	設定権	参照権
clpgroup_admin	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
NEW clpgroup_user	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
clpgroup_viewer	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

参照・操作のみ可能

想定ユーザ権限

- 管理者: 操作権・設定権・参照権
- 運用者: 操作権・参照権 NEW
- 一般 : 参照権

- インストールファイル(rpm, deb)におけるgroup, otherのパーミッションを見直しました(Linuxのみ)
→ 最小権限に抑えることでセキュリティレベルを向上させました。

その他セキュリティ/IaC/ユーザビリティ強化

■セキュリティ

- 以下の機能が OpenSSL 3.6 に対応しました。
 - Cluster WebUI
 - Witnessハートビートリソース (Linuxのみ)
 - HTTPネットワークパーティション解決リソース (Linuxのみ)
 - HTTP監視リソース
 - FTP監視リソース
 - POP3監視リソース
 - メール通報

■IaC

- コマンドでサーバーグループ間の全グループ移動ができるようになりました。
- RESTful APIで以下のAPIを追加しました。
 - サーバーの疑似障害発生
 - サーバーの疑似障害解除
 - ミラーディスクのバックアップ・リストア実行機能

その他セキュリティ/IaC/ユーザビリティ強化

■ユーザビリティ強化

- NP発生時動作の無効化機能を追加しました。
- 強制停止アクションの無効化機能を追加しました。
→ 導入時の動作確認の際に異常時動作を一時的に無効化することで検証しやすくなりました。
- Cluster WebUIのアラート通報設定で、複数のメッセージの出力先を一括設定できるようにしました。
→ メールやSNMPに通報したいログを選択しやすくなりました。

[設定モード]->[クラスタのプロパティ]->[アラートサービス]->[調整]->[編集]

※ 画面はLinux版 モジュールタイプ rc の例

メッセージの入力

イベントID	メッセージ	Alert Logs	Alert Extension	Event Log(DisableOnly)	Mail Report	SNMP Trap	Message Topic
1010	グループ %1 を起動しています。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1011	グループ %1 の起動が完了しました。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1012	グループ %1 の起動に失敗しました。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1015	グループ %1 の起動待ち合わせ処理を開始しました。(対象グループ: %2)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1016	グループ %1 の起動待ち合わせ処理が完了しました。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1017	グループ %1 の起動待ち合わせ処理でタイムアウトが発生したためグループの起動を中止しました。(%2)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

既定値

その他セキュリティ/IaC/ユーザビリティ強化

■ ユーザビリティ強化

- Cluster WebUIの操作モード/設定モードで、グループリソースの表示順序を依存関係順に表示するようにしました。
→ 次に起動/停止するグループリソースが視覚的に分かりやすくなりました。

※ 画面は依存関係が md -> awsvip -> service の設定の場合

Before (～X 5.3) リソース名のアルファベット順

After (X 6.0～) リソースの依存関係順

設定モード



操作モード



- クラスタ構成情報ファイルを変換するコマンドを X 6.0 へのアップグレードに対応しました。

新PF・AP対応



対応プラットフォーム・アプリケーション追加

■ OS

- Red Hat Enterprise Linux 10.0
- Red Hat Enterprise Linux 10.0(ARM64 アーキテクチャ)
- Oracle Linux 10.0
- AlmaLinux OS 10.0
- SUSE Linux Enterprise Server 15(SP7)
- SUSE Linux Enterprise Server 16
- Ubuntu Server 24.04.3 LTS

■ AP

- JBoss Enterprise Application Platform 8.1
- Apache Tomcat 11.0

補足事項



補足事項

■ 受注停止・出荷停止・保守停止時期について

- 以下のURLをご確認ください。
 - CLUSTERPRO:受注停止・出荷停止・保守停止のスケジュールを教えてください。
<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3150100134>

■ 一部の既定値を変更について

- 既定値を利用されている場合、アップデートすることで既定値が変わるケースがあります。詳細は製品マニュアル(スタートアップガイド)をご確認ください。
 - CLUSTERPRO X 製品マニュアル
 - <https://jpn.nec.com/clusterpro/clpx/manual.html>
 - [CLUSTERPRO X システム構築ガイド]->[CLUSTERPRO X 6.0]->[Windows/Linux]
->[スタートアップガイド]->[6.注意制限事項]->[CLUSTERPRO バージョンアップ時]->[既定値変更一覧]

■ 旧バージョンからX 6.0にバージョンアップされる方へ

- Azureプローブポートリソース、Oracle Cloud仮想IPリソースなどは、クラスタ構成情報ファイルを読み込む際にLBプローブポートリソースに変換されます。

補足事項

■ 削除される機能について

- アップデートにより削除される機能があります。

詳細は製品マニュアル(スタートアップガイド)をご確認ください。

- CLUSTERPRO X 製品マニュアル

- <https://jpn.nec.com/clusterpro/clpx/manual.html>

- [CLUSTERPRO X システム構築ガイド]->[CLUSTERPRO X 6.0]->[Windows/Linux]

->[スタートアップガイド]->[6.注意制限事項]->[CLUSTERPRO バージョンアップ時]->[機能削除一覧]

CLUSTERPRO

CLUSTERPRO ニュース
(無料メルマガ)
購読者募集中!



日本電気株式会社
テクノロジーサービスソフトウェア統括部
(CLUSTERPRO)

製品ウェブ <https://jpn.nec.com/clusterpro/>
お問合せ <https://jpn.nec.com/clusterpro/contact.html>
窓口営業時間 平日 9:00~17:00

プリセールスでの構成の見積もりに関するご質問、
導入支援サービスに関するご相談など、
お気軽にお問い合わせください。

※本紙に掲載された社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

※本製品(ソフトウェア含む)が、外国為替および外国貿易法の規定により、輸出規制に該当する場合は、日本国外に持ち出す際に日本国政府の輸出許可申請等必要な手続きをお取りください。

BluStellar